2019年12月期（第41期）

第２四半期決算説明資料

㈱小田原エンジニアリング

2019年８月13日

ODAWARA ENGINEERING CO., LTD.

○経済の動向

«我が国の経済»

・輸出は弱含み、生産の一部に弱さが続く

・設備投資は機械投資に弱さがみられるものの緩やかな増加傾向

・雇用情勢は着実に改善、企業収益は高い水準で底堅く推移

・全体として緩やかに回復した

«世界経済»

・中国…景気は緩やかに減速

・米国…景気は着実に回復が続いた

・欧州…景気は一部に弱さがみられるものの緩やかに回復

・全体…全体として緩やかに回復

© 2019 Odawara Engineering Co., Ltd.　All rights reserved.

○連結業績概要

ODAWARA ENGINEERING CO., LTD.

≪営業成績≫

（単位：百万円）

指標	実績	前年同期比	増減要因
売　上　高	5,779	3.4%減	➢ 国内外で積極的な営業活動を展開
営 業 利 益	408	34.7%減	
経 常 利 益	440	33.1%減	
親会社株主に帰属する四半期純利益	305	30.5%減	

© 2019 Odawara Engineering Co., Ltd.　All rights reserved.

○連結セグメント業績概要

ODAWARA ENGINEERING CO., LTD.

≪セグメントの業績≫

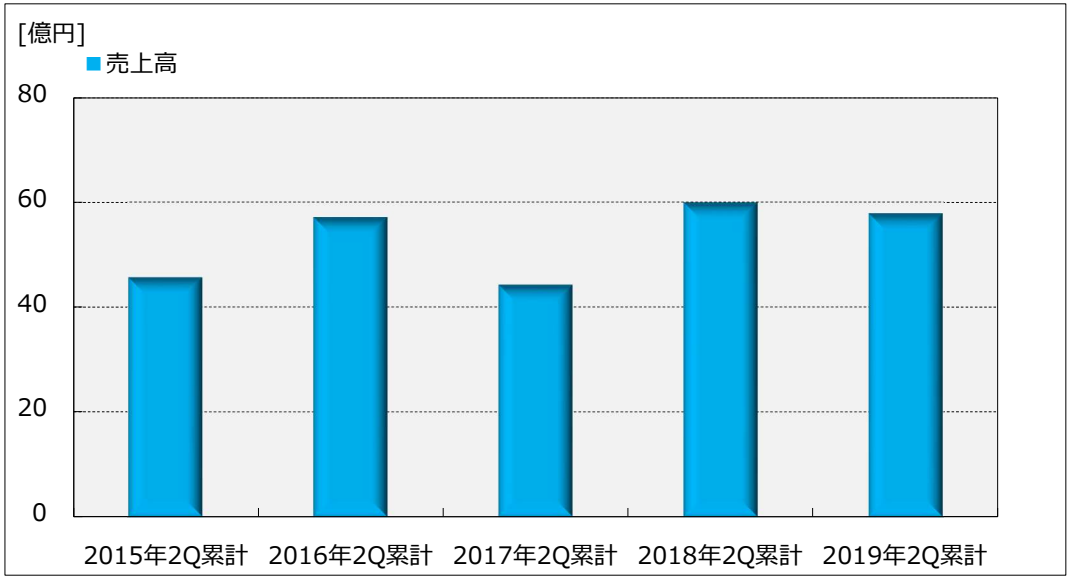
（単位：百万円）

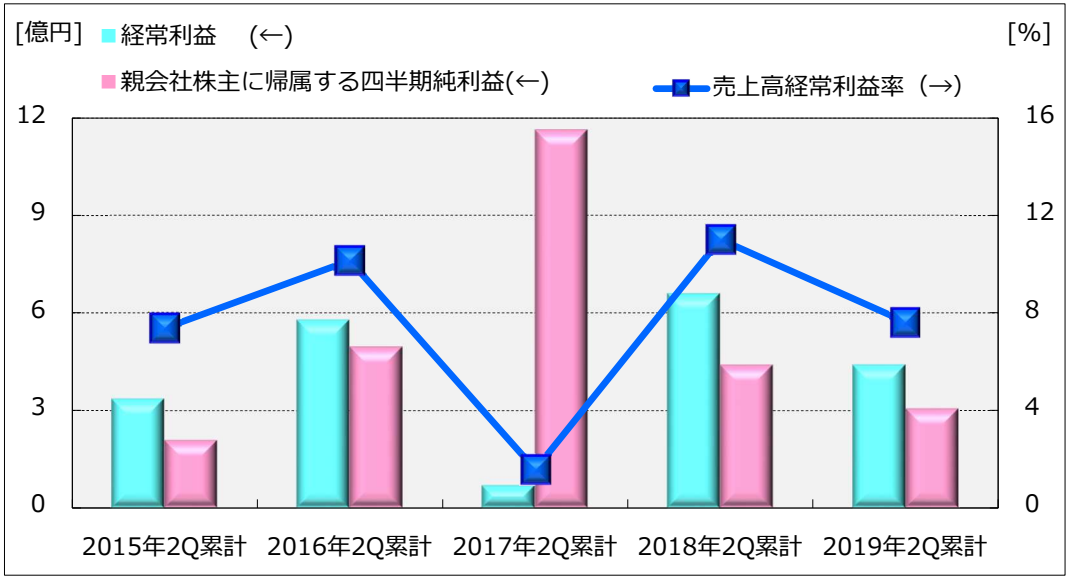
セグメント		実績	前年同期比	増減要因
巻線機事業	売上高	3,676	2.4%減	➢ 受注残高が過去最高をさらに更新するなど、受注活動は自動車関連向け案件を中心に好調に推移 ➢ 売上は下期案件が多い ➢ 開発案件の増加等によるコスト増
	セグメント利益	594	22.9%減	
送風機・住設関連事業	売上高	2,102	5.1%減	➢ 工作機械や産業用ロボット用軸流ファンの受注が減少 ➢ 浴室照明器具の集合住宅向け受注が低迷 ➢ 拡販を目指していた全館空調システムが増加したものの全体の売上減少をカバーできなかった ➢ 軸流ファンの売上減少が響いた
	セグメント利益	▲13	－	

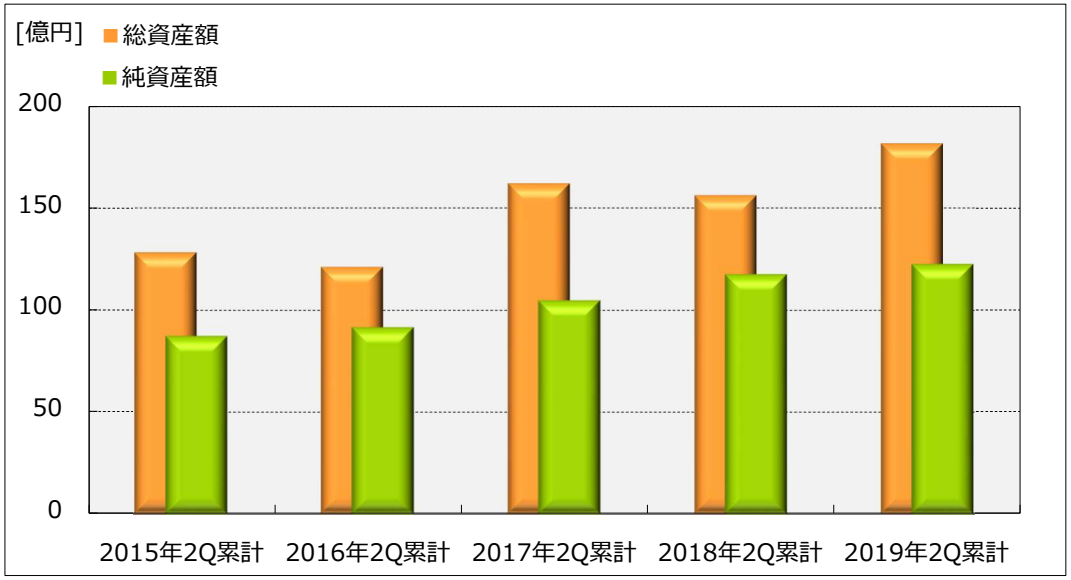
※送風機・住設関連事業における前年同四半期は40百万円のセグメント利益

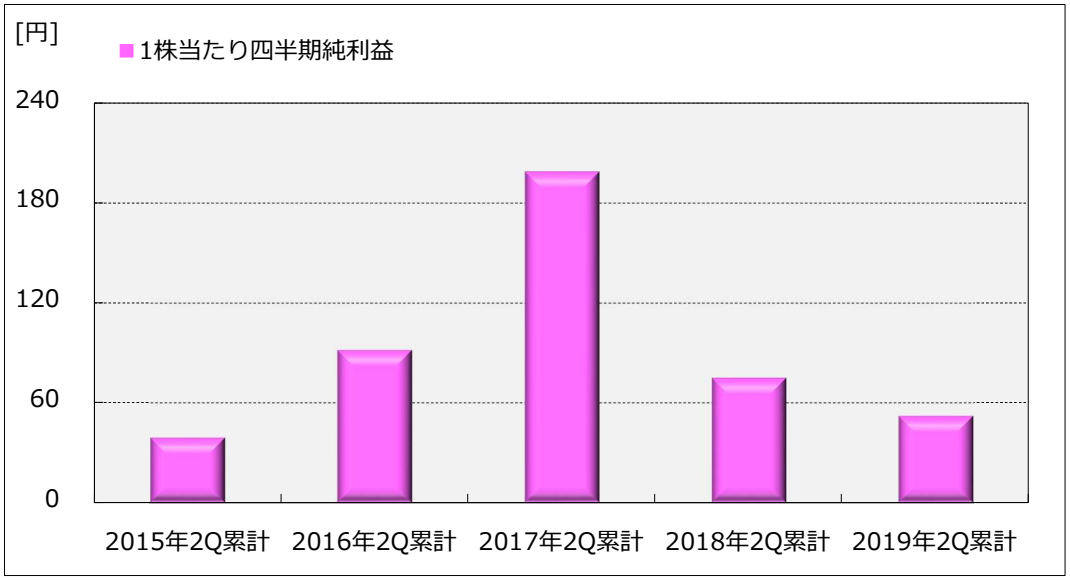
© 2019 Odawara Engineering Co., Ltd. All rights reserved.

○連結業績の推移









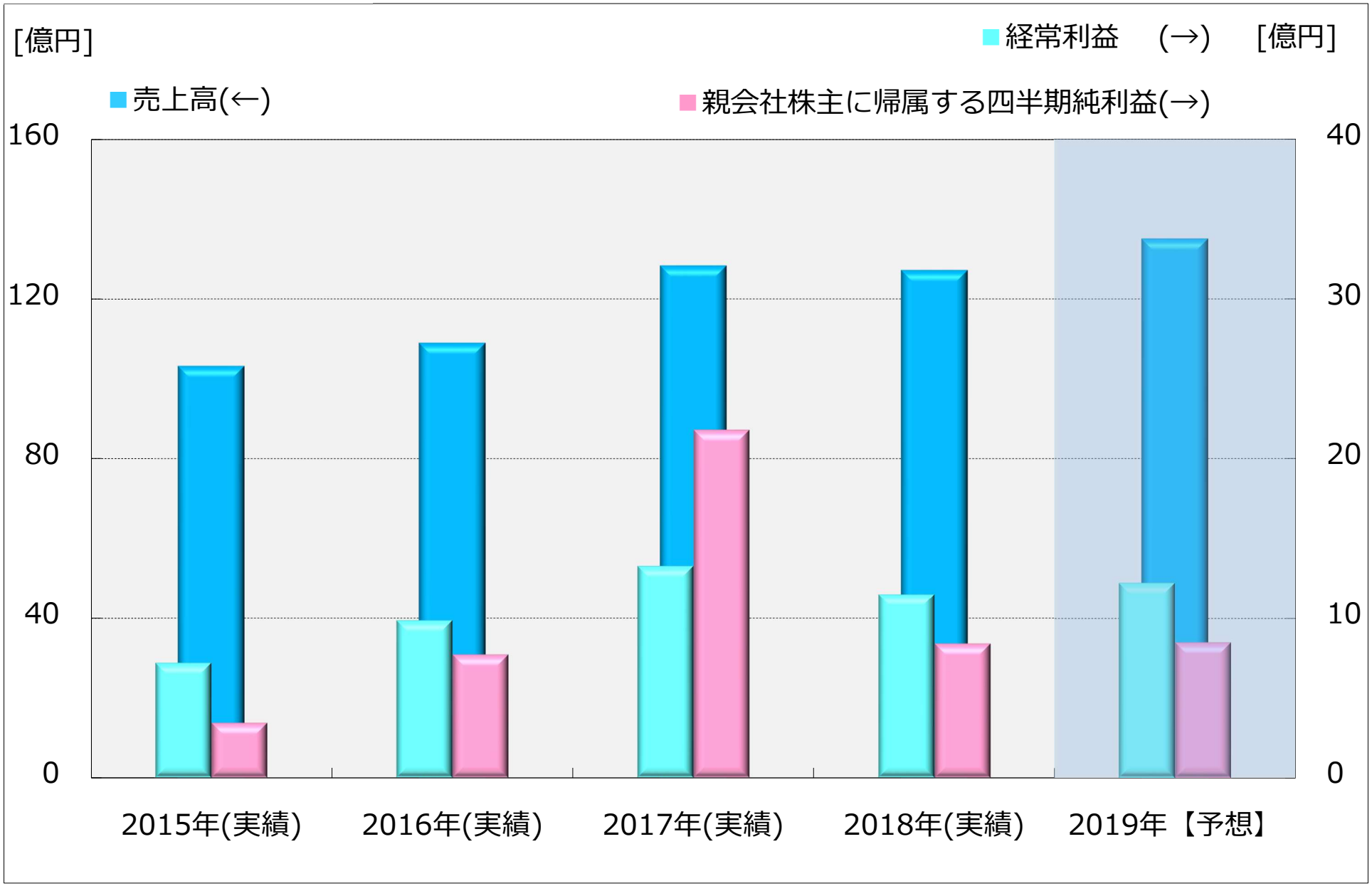
© 2019 Odawara Engineering Co., Ltd. All rights reserved.

○連結業績の推移

	2015年第2四半期累計	2016年第2四半期累計	2017年第2四半期累計	2018年第2四半期累計	2019年第2四半期累計
売上高（百万円）	4,559	5,702	4,418	5,982	5,779
経常利益（百万円）	336	578	69	659	440
親会社株主に帰属する四半期純利益（百万円）	207	495	1,162	439	305
純資産額（百万円）	8,722	9,149	10,461	11,739	12,255
総資産額（百万円）	12,817	12,102	16,670	15,612	18,152
1株当たり四半期純利益（円）	39.15	91.88	198.72	75.13	52.14
売上高経常利益率（%）	7.4	10.1	1.6	11.0	7.6

© 2019 Odawara Engineering Co., Ltd. All rights reserved.

○連結業績予想



© 2019 Odawara Engineering Co., Ltd. All rights reserved.

○決算説明資料について

本資料に記載されている業績予想等については、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき、当社グループが判断したものでありますが、今後の様々な要因の変化により、将来の事業を取り巻く環境が大きく変動することがあります。

従いまして、将来の業績等につきましては、実際の業績等とは異なる場合がありますのでご了承ください。

㈱小田原エンジニアリング

© 2019 Odawara Engineering Co., Ltd.　All rights reserved.